

個人投資家様向け会社説明会

オエノン ホールディングス株式会社



令和7年5月

東証プライム 証券コード:2533



- 1. オエノングループについて
- 2. 中期経営計画2028
- 3. 決算について(1Q/通期見通し)
- 4. 配当方針・投資メリット











オエノングループについて





企業理念

株式上場

役員構成



自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、 人々に食の楽しさと健やかなくらしを提供します。

設立	大正13年(1924年)10月 合同酒精株式会社設立
	おかげさまで当社は、
	令和6年10月、創立100年を迎えました。

本社所在地東京都墨田区東駒形1-17-6

資本金 6,946百万円

連結従業員数 808名(令和6年12月末現在)

東証プライム市場 2533

代表取締役社長 西永裕司

(取締役)社内3名 社外3名 (監査役)社内1名 社外2名

役員構成

男性 5名

女性 4名

100周年記念動画 是非ご覧ください。

>>

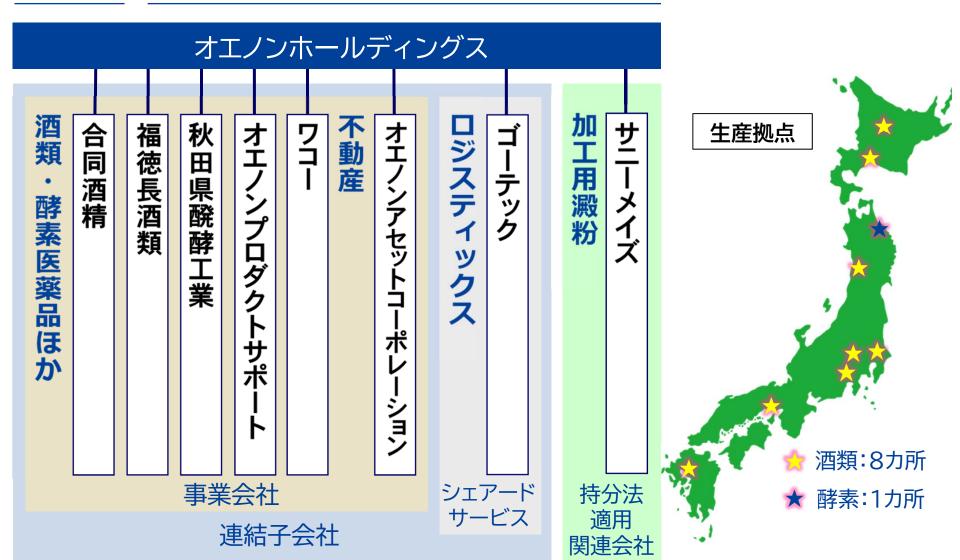




オエノングループ [グループ会社]



事業内容 酒類食品事業、酵素医薬品事業、不動産事業等

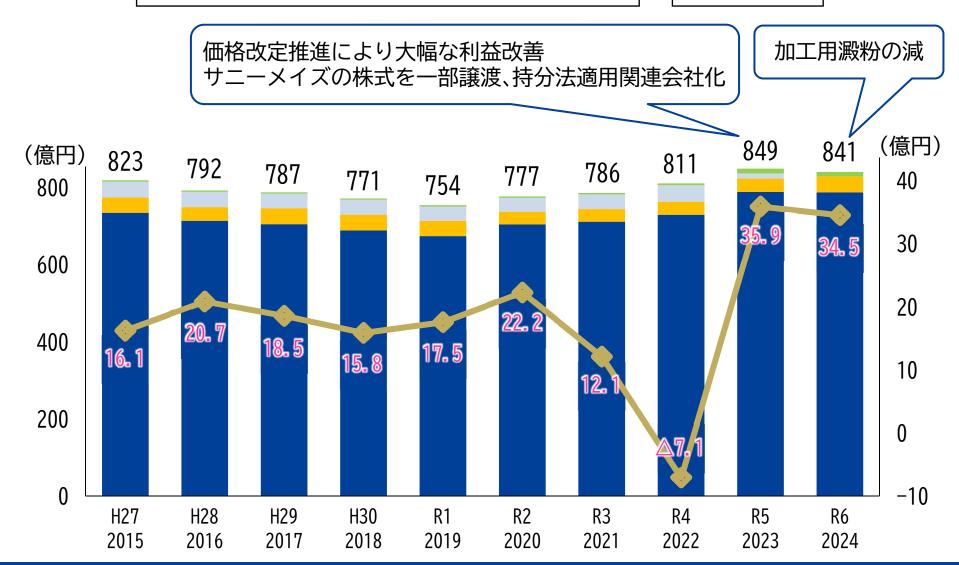


オエノングループ [業績の推移]



売上高 ■酒類■酵素医薬品■加工用澱粉■不動産

→ 営業利益



オエノングループ [事業ポートフォリオ]

清酒





甲類焼酎

酵素医薬品事業 4.9%

> 不動産事業他 1.5%



合成清酒 841億円

その他

乙類焼酎 (混和含む)



チューハイ (RTD)

> 酒類事業 93.6%











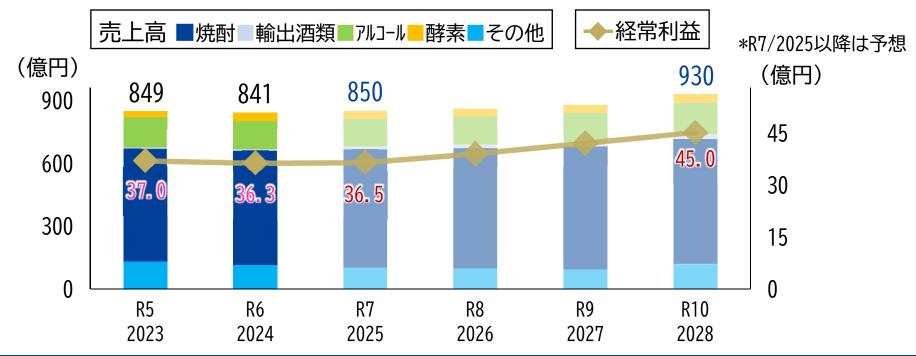
中期経営計画2028



中期経営計画2028



		(億円)				(億円)
財務目標	R10年目標	増減(R5比)	_	(4本の柱)	R10年 ^{売上} 目標	増減(R5比)
売上高	930	+81	发	尭 酉	594	+55
	4.5		酒	西類輸出	23	+17
経常利益	45	+8	則	売用 アルコーノ	151	+9
			酉	孝素·発酵受討	41	+10





総合焼酎メーカー としてのプレゼンス強化

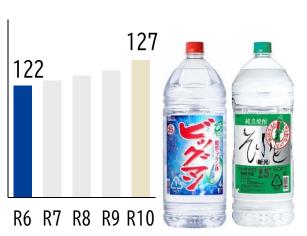
販売用アルコールの 安定収益確保 酒類輸出の販路拡大と スケールアップ

酵素のラインアップ拡充・ 発酵受託ビジネスの拡大

- ➤ 嗜好の多様化に対応した新商品創造
- ▶ リニューアルや集約化等による収益性改善
- > 限界利益額拡大と効率的・効果的な費用支出

*R7以降は予想 (単位:億円)

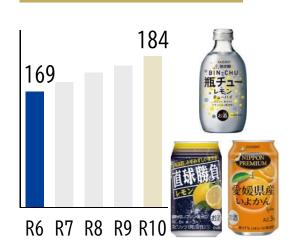
甲類焼酎



乙類焼酎(混和含む)



チューハイ





総合焼酎メーカー としてのプレゼンス強化

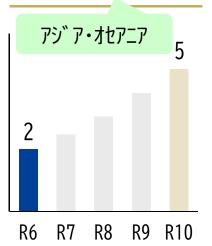
販売用アルコールの 安定収益確保 酒類輸出の販路拡大と スケールアップ

酵素のラインアップ拡充・ 発酵受託ビジネスの拡大

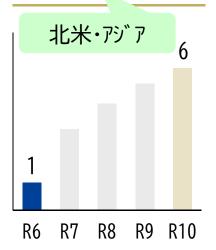
- > 海外現地輸入業者・国内輸出業者との取引強化
- ➤ 輸出専用商品、インバウンド向け商品の開発

*R7以降は予想 (単位:億円)

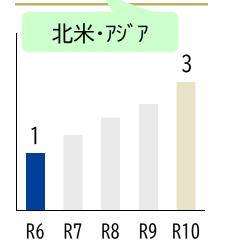
(輸出)チューハイ



(輸出)清酒



(輸出)梅酒



(輸出)ジン・ウオッカ・ウイスキー等





総合焼酎メーカー としてのプレゼンス強化 酒類輸出の販路拡大と スケールアップ

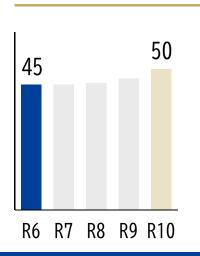
販売用アルコールの 安定収益確保

酵素のラインアップ拡充・ 発酵受託ビジネスの拡大

- > 販売数量維持拡大と獲得利益の最適化
- > コスト低減や環境負荷低減の視点を持った設備投資
- > 未開拓地域に向けた物流体制の構築

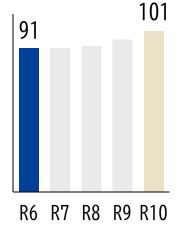
*R7以降は予想 (単位:億円)

酒類用アルコール





工業用アルコール







総合焼酎メーカー としてのプレゼンス強化 酒類輸出の販路拡大と スケールアップ

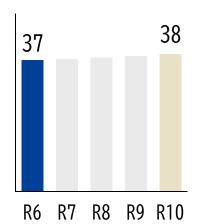
販売用アルコールの 安定収益確保

酵素のラインアップ拡充・ 発酵受託ビジネスの拡大

- ▶ 非遺伝子組換えラクターゼ(中性・酸性)の販売拡大、収量・収率向上
- ➤ 遺伝子組換えラクターゼの研究開発強化 >> R9年上市
- > 乳酸菌受託を軸とした発酵受託ビジネスの収益拡大

酵素·発酵受託

*R7以降は予想 (単位:億円)



世界で需要の拡大が続く「ラクターゼ」

当社グループが製造、販売する乳糖分解酵素「ラクターゼ」は、世界で需要の高まりが続いています。牛乳を飲むとおなかがゴロゴロする「乳糖不耐症」の解消という本来の機能に加え、カロリーを変えずに甘みを向上させる、舌触りをなめらかにするといった機能が評価され、牛乳だけでなく、ヨーグルトやアイスクリームなどにも使用されています。

○当社グループの世界シェア…第3位(当社調べ)

中期経営計画2028



株主還元

配 当 ··· DOE(株主資本配当率)2.5%程度へ

総還元性向 … 本計画期間(5年)合計で30%以上

非財務目標











区分	主	な目標・指標	R7年時点	R10年目標
環境 問題	生産段階によ (H25年対比、S	うけるCO2排出量削減 Scope1+2)	40% (R5.4~R6.3)	≧46 % (R12年まで)
	女性活躍	女性取締役	2名	≧1名
企業 体質		女性経営職(管理職)	12名	≧15名
	子育て支援	男性育児休職取得率	57.1%	100%
	働き方改革	年次有給休暇取得率	88.6%	100%



決算について(1Q/通期見通し)



令和7年度 第1四半期連結決算概要



1-3月実績 (億円、%)							
	6年	7年	増減	前期比			
売 上 高	188.3	194.2	5.9	103			
営業利益	6.2	7.0	0.8	113			
経常利益	6.7	7.2	0.5	107			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5.0	5.4	0.4	108			

令和7年度 第1四半期連結決算概要



1-3月実績 (億円、%)								
売上高	与	6年	7年	増減	前期比			
酒	類	174	179	5	103			
甲類類	克 酎	26	26	$\triangle 0$	98			
乙類烷		55	53	Δ2	97			
チュー	ハイ	35	41	6	119			
アルコ-	ール	33	34	1	104			
洋	酒	11	11	$\triangle 0$	96			

令和7年度 第1四半期連結決算概要



1-3月実績 (億円、%)							
売上高	6年	7年	増減	前期比			
酵素医薬品	11	12	1	110			
酵素	8	8	0	105			
発酵受託	2	3	1	144			
診断薬	1	1	$\triangle 0$	86			
不動産他	3	4	1	116			

令和7年度 通期業績見通し



通期予想 (億円、%)							
	6年	7年	増減	前期比			
売 上 高	841.0	850.0	9.0	101			
営業利益	34.5	36.0	1.5	104			
経常利益	36.3	36.5	0.2	101			
親会社株主に帰属する 当期純利益	27.3	27.5	0.2	101			

令和7年度 通期業績見通し



通期予想 (億円、%)							
売 上	高	6年	7年	増減	前期比		
酒	類	787	793	6	101		
甲類	焼 酎	122	121	△1	100		
乙類		241	248	7	103		
チュー	-ハイ	169	170	1	100		
アルコ	ュール	135	131	△4	97		
洋	酒	53	57	4	106		

令和7年度 通期業績見通し



通期予想 (億円、%)						
売上高	6年	7年	増減	前期比		
酵素医薬品	42	43	1	103		
酵素	29	29	$\triangle 0$	99		
発酵受託	9	10	1	120		
診断薬	4	4	$\triangle 0$	88		
不動産他	12	14	2	114		

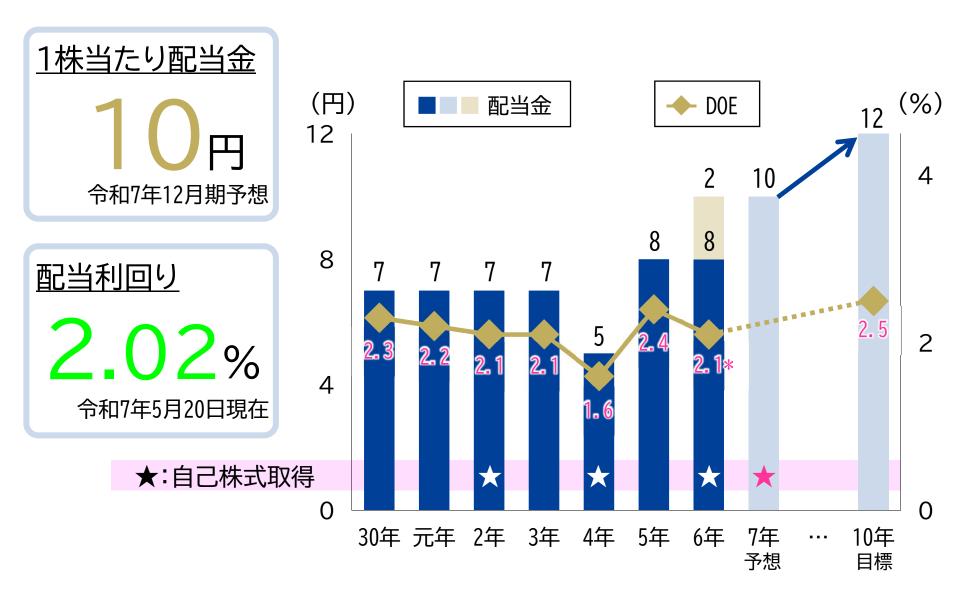


配当方針・投資メリット



配当金·配当性向





* 令和6年のDOEは、記念配当を除く普通配当のみの数値



詳しくはこちら 🖝



		継続保有期間					
		1年未満	1年以上3年未満	3年以上			
	1000~2999株						
保有株式数*	3000株以上	無し	①オリジナル商品 「酒女神」 ②寄付(1,500円)*2	①オリジナル商品 「酒女神」 +当社グループ 主力商品1本 ②寄付(2,500円)*2			
*1 権利確定日(毎年12月31日)時点 *2 優待は①②いずれか一つを選択							

【ご参考】R6年12月期 ①「酒女神」(非売品)>>> 清酒 純米大吟醸酒 (いずれかを選択) ②寄付:日本赤十字社



株主様向け展示試飲会を株主総会後に開催





令和7年3月24日開催(定時株主総会終了後) 来場者数 約500名

株主様との交流会「社長と語る会」













本年度募集人数 合計 86名 (同伴者含む)

詳しくはこちら 🖝



本年度は5月・10月(牛久シャトー)、9月(東京工場)開催 6月末に1,000株保有で、今秋開催分にご応募いただけます!



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、 資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、 実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。 また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、 弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。 銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ https://www.oenon.jp